

つどい

平成27年 No.66
10月1日号

編集と発行／四街道市教育委員会
〒284-0003
千葉県四街道市鹿渡2001-10
(市役所第二庁舎2階)
☎421-2111 (代)



ワラビー
四街道ガス灯ロードレース
大会(ワラビーマラソン)の
マスコットです

主な内容 平和や自分の生き方について考えた二日間
～中学生広島派遣～ 2ページ

児童・生徒数▶合計7,332人 小学校▶4,967人 男:2,619人 女:2,348人
平成27年8月31日現在 中学校▶2,365人 男:1,249人 女:1,116人



平和への祈り ～中学生広島派遣事業～

7月23日、24日の二日間、市内中学生の代表10人が被爆地である広島市を訪れ、原爆ドームなどを見学し、戦争の悲惨さや平和の尊さを学びました。

凄惨な被爆現場の資料や、そこから見事復興を果たした広島市の現在など、この広島派遣事業で見たこと、体験してきたことをほかの生徒にも伝え、未来の平和につなげてほしいと思います。(7月23日、24日中学生広島派遣事業より)



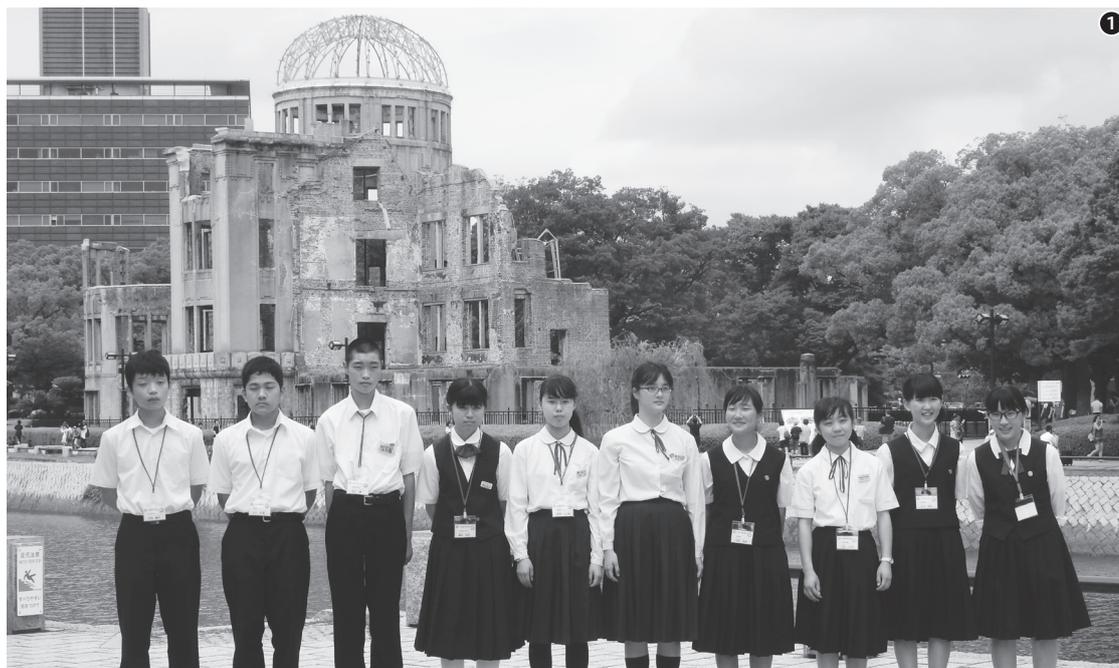
平和や自分の生き方について考えた二日間 【中学生広島派遣事業】

問い合わせ：指導課 ☎424・8925

7月23日(木)、24日(金)の二日間、市内中学校から代表生徒2人ずつ、計10人を広島市に派遣しました。被爆に関する施設の見学、被爆体験者による講話、仲間との活発な意見交換を通して、自己の生き方について考え、核兵器の恐ろしさや平和の尊さについて認識を深めることができました。昨年度から市教育委員会の主催事業として、代表生徒を被爆地である広島市と長崎市へ一年おきに派遣しています。

生徒たちの声(学習会にて)

- 戦後70年になり、戦争を知っている人が減っていく中で、今の時代に生きる私には何ができるのだろうかと考えた。今、私にできることは戦争を知らない世代に、広島に行って感じたこと、学んだことを伝えることで、それらを通して平和の尊さを継承していきたい。
- 自分たちと同じ世代の子どもや幼い子どもが放射線によって苦しめられ、必死に生きていたことを痛感した。
- 二度と同じ過ちを繰り返さないように、自分たちの力で人々を変えたい。核兵器を地球上からなくして「平和の灯」が消せるようにしたい。
- 被爆体験者の兒玉さんが私たちに一番伝えたかったことは、次の世代に二度と同じ過ちを繰り返さない平和な世界を築きあげてほしい、ということだと思う。
- 広島派遣事業に参加して、平和の尊さや、戦争の愚かさ、核兵器廃絶の必要性を感じた。原爆が投下されたときに一度にたくさんの命が奪われ、存在や生き様を否定されたという現実を決して私たちが忘れてはいけないことだと思う。



【見学場所など】

- ①原爆ドーム
- ②平和記念公園
- ③平和記念資料館
- ④袋町小学校平和資料館
- ⑤中国軍管区司令部跡
(中央公園内)
- ⑥広島国際会議場にて、
被爆者体験講話聴講

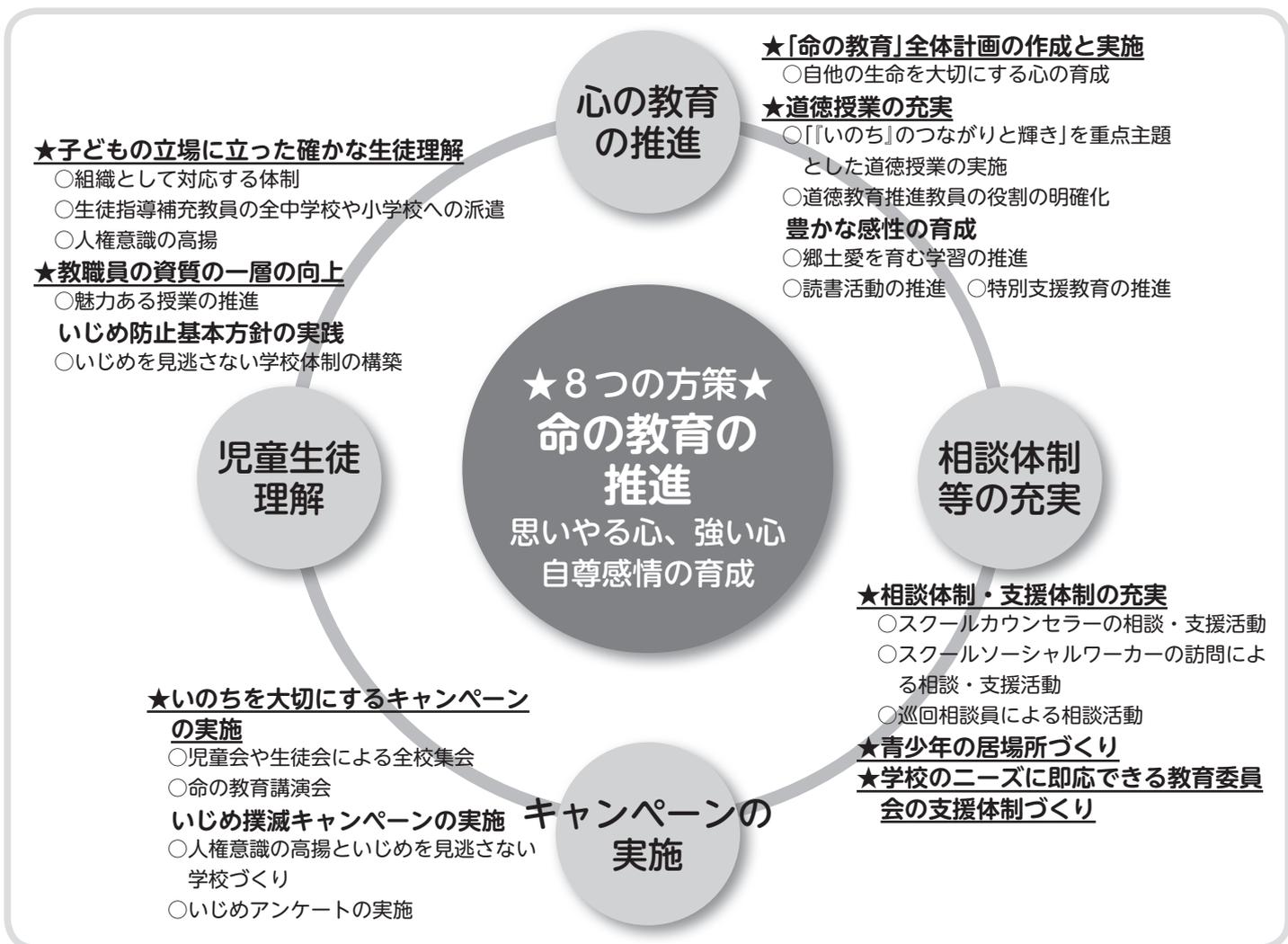
本市の学校教育では、「児童生徒の『思いやる心』『強い心』『自尊感情』の育成」をねらいとして、8つの方策を掲げ、「命の教育」を推進しています。

「命の教育」推進のための方策

～思いやる心と強い心の育成～

問い合わせ…指導課 ☎424-8925

- 1 学校の実態に即し、昨年度の反省点を生かした「命の教育」の全体計画作成を支援していきます。
 - 日々の教育活動における自尊感情の育成
 - 心の居場所になる集団づくりの推進
- 2 『『いのち』のつながりと輝き』を重点主題とした道徳授業の充実を支援していきます。
 - 指導主事による道徳授業の指導
 - 道徳授業の地域への公開
- 3 確かな生徒理解と組織的な対応に向け、学校の指導体制づくりを支援していきます。
 - 早期発見・早期対応、適時適切な対応
 - 教育相談の充実
- 4 生命尊重をテーマとした講演会の開催など、いのちを大切にするキャンペーンを推進します。
 - 講演会講師の紹介
 - 学校・家庭・地域と連携した活動を支援
 - キャンペーンの活動状況を情報発信
- 5 児童生徒・保護者・地域に対して、相談機関の周知を継続して行います。
 - 相談機関一覧表の作成、学校・家庭への配布
 - 相談機関の周知を適宜実施
- 6 従前の研修に改善を加え、教職員の一層の資質向上を図ります。
 - 命の教育に関わる内容を加えた市主催の各種研修会の開催
 - 授業力と教育相談スキルの向上を目指した校内研修会への支援
- 7 青少年育成センターの相談機能をさらに充実させて、青少年の居場所づくりに努めます。
 - 「一期一会」やホームページ、各会議などで周知
 - 青少年育成センター施設のさらなる活用
- 8 学校のニーズに即応できるように、危機管理・生徒指導チームの一層の機能向上を図り、学校支援体制を強化します。
 - 危機管理チーム(学務課、指導課、青少年育成センターの連携チーム)
 - 生徒指導チーム(指導課、青少年育成センターの連携チーム)



教育委員会の動き (6～8月)

問い合わせ…教育総務課
☎424-8924

6月定例会 (6月26日)

議案はありませんでした。
〈報告事項〉

- 委員報告事項5件
- 事務局報告事項

7月定例会 (7月23日)

1議案が審議され、可決されました。
〈可決議案〉

○28年度使用教科用図書
の採択について

- 〈報告事項〉
- 委員報告事項5件
 - 事務局報告事項

8月定例会 (8月28日)

3議案が審議され、全て可決されました。
〈可決議案〉

○27年度市一般会計補正予算(第2号)(教育委員会所管分)について

- 附属機関委員の委嘱について

○27年度教育委員会事務の点検・評価報告書(26年度対象)について
〈報告事項〉

- 委員報告事項2件
- 事務局報告事項

教育委員会での出来事

27年7月から9月までの主な出来事です。



夏も本番となった7月31日、中学校全国・関東大会出場者による教育長への表敬訪問が行われました。

今回出場する8人の選手は、当初緊張した面持ちでしたが、高橋教育長の激励の言葉や、教育長自身の体操選手としての経験の話に聞き入り、最後には笑みを浮かべていました。

また、一人一人大会への決意を力強く述べた後、教育長からの記念品を受け取りました。

選手たちの今後の活躍を大いに期待しましょう。

今回出場する種目は、水泳、体操競技、陸上です。

(7月31日教育長室より)

みんな頑張れ!

全国・関東大会出場者
教育長表敬訪問



7月4日に伊旛郡市民体育大会の開会式が行われ、26日まで各地で熱戦が繰り広げられました。

本市は、高校1年生から76歳までと幅広い年齢の選手が出場し、バレーボール女子、ソフトボール女子そしてバドミントン女子で見事優勝しました。

そのほかの競技でも次々と好成績を収め、総合では昨年に引き続き3位となりました。

参加された選手の皆さん、お疲れ様でした。

来年も一層のご活躍をお祈りします。

今年も大健闘!
伊旛郡市民体育大会

市民ギャラリー (入場無料)

▶市民ギャラリーの利用方法

とき…毎火～日曜日(9時～18時)

ところ…第二庁舎

次回の抽選(平成28年4月～9月分)は、10月19日(月)9時からです。

展示予定は市ホームページにも掲載しています。

※無料

問い合わせ…社会教育課 ☎424-8934

▶駅構内展示ブース『四街道アートの窓』ご利用のご案内

市内で活動する団体と個人の作品発表の場として、四街道駅改札口前の自由通路に展示ブース『四街道アートの窓』があります。市民ギャラリーの活動とともに、ぜひご利用ください。

10月から12月までの展示予定です。ぜひ、お立ち寄りください。

10月

10月 6日～10月11日 郷土作家展(前期: 絵画・工芸) 市美術協会、市教育委員会

10月13日～10月18日 郷土作家展(後期: 書道・工芸) 市美術協会、市教育委員会

10月20日～10月25日 市シニアクラブ連合会作品展 市シニアクラブ連合会

10月27日～11月 1日 創作人形展 創作人形グループゆう

11月

11月 3日～11月15日 休館

11月17日～11月22日 陶芸展 八楽陶会

11月24日～11月29日 和紙絵展 和紙絵サークル

12月

12月 1日～12月 6日 写真展 旭写真クラブ

12月 8日～12月13日 絵画展 オリーブの会

12月15日～12月20日 市内小学校絵画展 市ユネスコ協会

12月22日～12月27日 絵画・造型展 水曜日の会

12月28日～28年1月4日 休館